

## 研究に関するお知らせ

### — 造影剤を使用した頭部 MRI 検査を受けられた患者さんへ —

浜松医科大学医学部附属病院では、画像診断のさらなる発展のため、検査結果の画像や所見を後日研究目的で使用する場合があります。このような研究は倫理委員会の審査を受け、承認された後に関連の研究倫理指針に従って実施されます。

研究参加期間: 倫理委員会審査承認後 ~ 2016 年 9 月 30 日

**【研究課題】** 転移性脳腫瘍の検出における、Gd 造影剤静注後の撮像タイミングの最適化

#### **【研究意義と目的】**

転移性脳腫瘍の検出に最適な Gd 造影剤静注後の撮像タイミングを探ること。この結果によっては、より病変検出に適した時相で造影後 T1 強調像を撮像する、というようにプロトコルを合理化できる可能性がある。

#### **【対象・研究方法】**

対象となる患者さんは 2011 年 7 月 1 日から 2014 年 6 月 30 日の肝に造影剤を使用した頭部 MRI が施行された患者さんです。方法は転移性脳腫瘍の造影 MRI 画像を評価し、撮像までの待機時間による病変の検出率、周囲脳実質に対する信号強度比の変化を検討します。研究全体として 600 名の患者さんの検査情報収集を予定しており、当院では 30 名の患者さんの検査情報を本研究のために収集させていただく予定です。

**【研究機関名】** 浜松医科大学医学部附属病院、順天堂大学 他(全国約 20 施設にて実施)

**【個人情報の取り扱い】** 収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

**【その他】** この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。また、研究の対象となる患者さんに謝金はありません。

この研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

この研究はバイエル薬品株式会社より、臨床研究契約に基づく資金提供を受けて実施されます。

上記期間中に造影剤を使用した頭部 MRI 検査を受けられた患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

#### 問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 阪原 晴海 浜松医科大学医学部附属病院 放射線科 教授

研究担当者: 牛尾 貴輔 浜松医科大学医学部附属病院 放射線科 助教

山下 修平 浜松医科大学医学部附属病院 放射線科 講師

住所: 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 TEL: 053-435-2111 (内線) 2793